

【第2回テーマ】

「こんな市庁舎だったら いいな」を考えよう

～新市庁舎構想検討会議報告書（令和4年2月）より～

盛岡市

第1回市民会議の振り返り

盛岡市

「今の市庁舎のよいところ」とは

- **立地** (風景、自然、歴史、眺め、商業地、分かりやすい、シンボル)
- **交通** (アクセス、県などが近い)
- **庁舎内** (窓口配置、椅子が多い、古いながらも空調、トイレ、照明改修)

~ 第1回市民会議より ~

「今の市庁舎の課題」とは

- 駐車場 (狭い、少ない、使いづらい)
- 分散 (非効率、分かりづらい)
- 老朽化 (古い、怖い、暗い、清潔感ない)
- アクセス (駅から遠い)
- 庁舎内 (国際基準、狭い、分かりづらい)

~ 第1回市民会議より ~

今の市庁舎の課題を受けて、
新市庁舎に求める機能を考えよう

盛岡市

そのヒントとして

新市庁舎に必要な機能

新市庁舎構想検討会議報告書（P20～P25）より

盛岡市

新市庁舎に必要な機能（基本理念）

～ 職員ワーキンググループが考える基本理念 ～

- 1 誰もが安心して利用できる庁舎
- 2 防災拠点となる庁舎
- 3 財政負担の軽減と新たな価値を生み出す庁舎
- 4 良質な市民サービスを提供できる庁舎
- 5 次世代の執務環境
- 6 人と環境に優しいグリーン庁舎
- 7 「盛岡のシンボル」となる庁舎
- 8 市民とのつながりが広がる庁舎

検討の前提条件

- ・ 必要な機能（理想像）を追求
- ・ 費用対効果や問題点は現時点で考えない。
（今後の検討の中で精査する。）

(1)誰もが安心して利用できる庁舎

- 多種多様な庁舎案内サービス
- 凹凸のないバリアフリー空間
- セキュリティ機能の充実



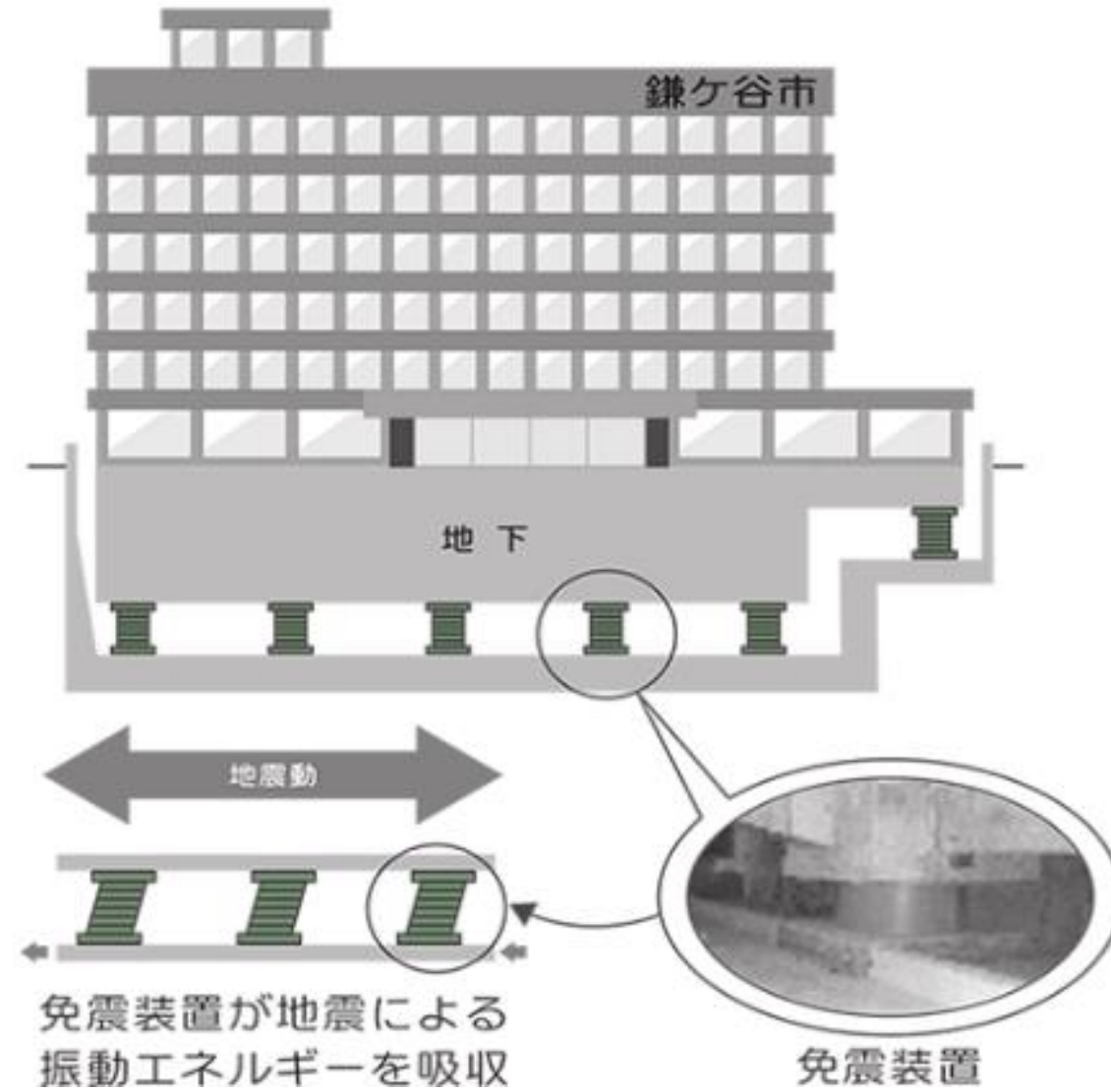
(音声付き触知図案内板 出典：日高振興局公式HP)



(庁舎横エスカレーター 出典：富士市公式HP)

(2)防災拠点となる安全な庁舎

- ・ ライフラインの確保
- ・ 災害対策機能の充実
- ・ 災害時の業務継続性の強化



(免震構造 出典：鎌ヶ谷市公式HP)



(災害対策本部室 出典：ながおか防災HP)



(盛岡市の現状)
太陽光発電は災害対策
本部への共有のみ



(盛岡市の現状)
自家発電設備は地下にあ
るため浸水時に対応不可



(盛岡市の現状)
災害対策本部（会議室）

(3)財政負担の軽減と 新たな価値を生み出す庁舎

- ・ 財政負担の平準化
- ・ 新しい魅力・にぎわいの創出



(芸術館と合築 出典：長野市HP)



(庁舎敷地に民間店舗を誘致 出典：秦野市HP)

(4)良質な市民サービスを 提供できる庁舎

- 窓口等のワンストップサービス機能
- 利用者目線の窓口



(総合案内 出典：大田原市公式HP)



(色分けによる窓口 出典：土岐市公式HP)

(5)次世代の執務環境

- ・ オープンフロアの採用
- ・ フリーアドレスの採用
- ・ ICTへの対応



(オーブンフロア：出典：平塚市公式HP)



(オープンプロア：出典：総務省HP)

(6)人と環境に優しいグリーン庁舎

- ・ 庁舎の省エネルギー化と再生可能エネルギー設備等の導入
- ・ 市産材の使用及び植物の配置



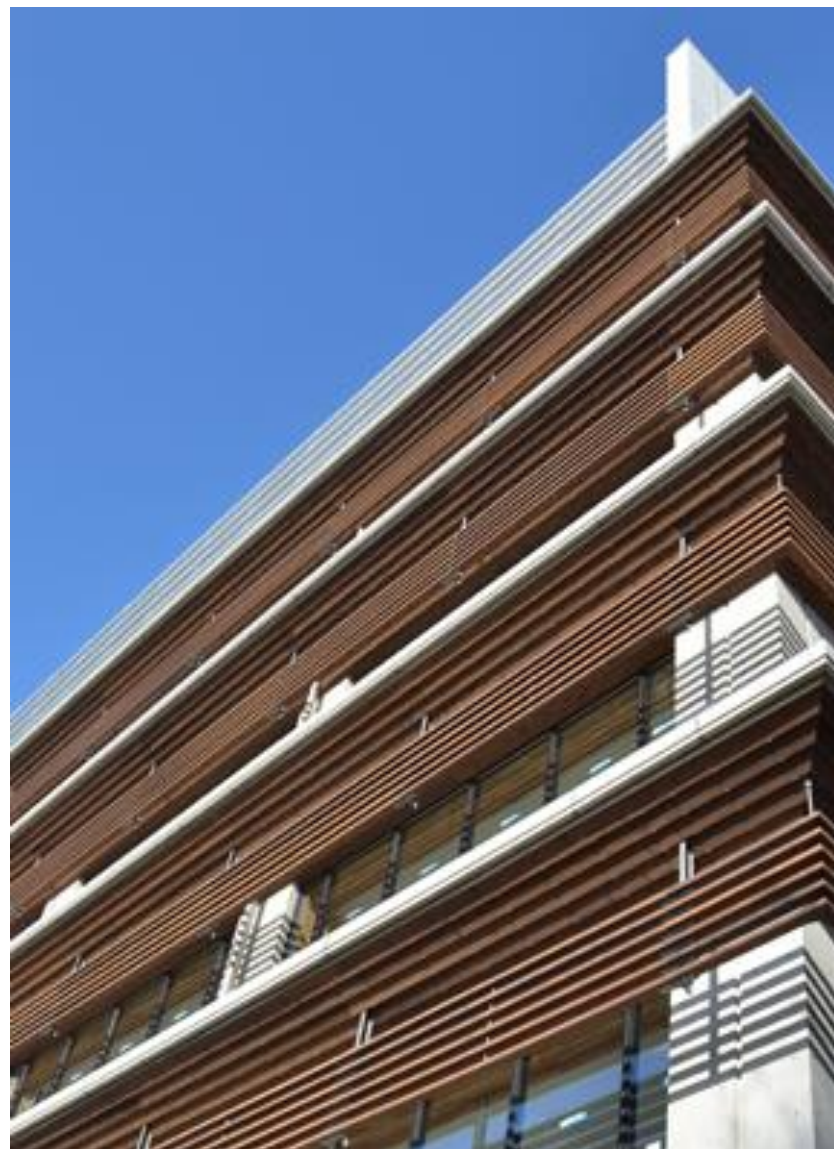
(屋上太陽光発電 出典：甲府市公式HP)



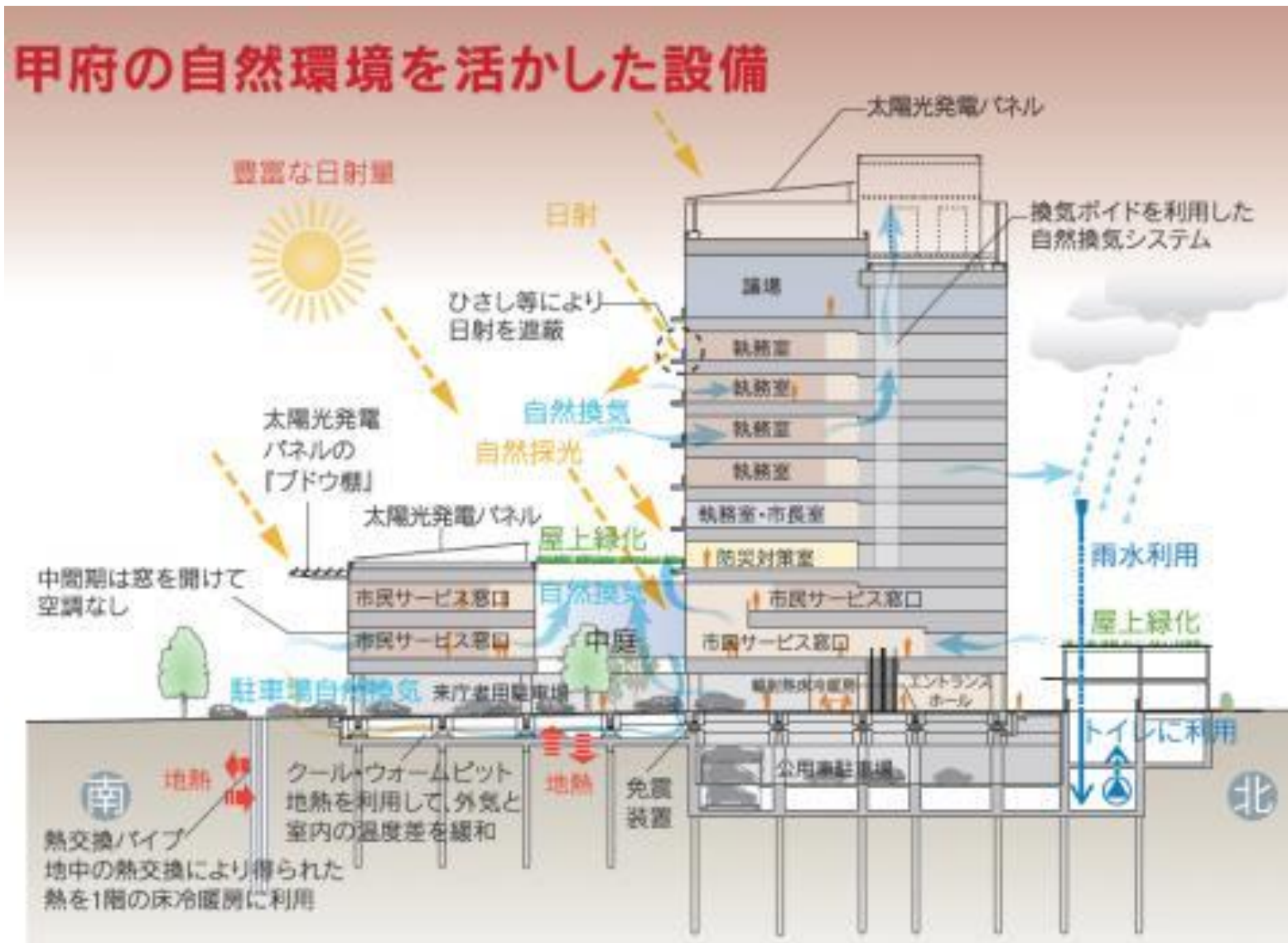
(地産木材（四万十町役場） 出典：高知県公式HP)

(7)盛岡のシンボルとなる庁舎

- ・デザインコンセプトのある庁舎
- ・市の特性を活かした庁舎



(庇に特産の秋田杉を使用 出典：秋田市公式HP)



(市の自然を活かした設備 出典：甲府市公式HP)

(8)市民とのつながりが広がる庁舎

- ・ 多くの情報を共有できる
市民ステーションの設置
- ・ 誰もが利用しやすい
オープンな議場



(ギャラリースペース 出典：燕市公式HP)



(円形議場 出典：長岡市公式HP)

新しい庁舎のあり方について
どんどん**提案**していきましょう！

市民会議